

A 表

(裏面)

		北海道檜山北高等学校		全日制課程		学科		総合学科			
教科	科目・標準単位数	学年 種類	1年		2年			3年		計	
			必修		必修	総合選択	自由選択	必修	総合選択		自由選択
農業	農業と環境	2～6			4					0～4	
	課題研究	2～6						4		0～4	
	野菜	2～8						4		0～4	
	○食品加工	3						3		0～3	
商業	ビジネス基礎	2～4			2					0～2	
	ビジネス・コミュニケーション	2～4						2		0～2	
	マーケティング	2～4						3		0～3	
	観光ビジネス	2～4						2		0～2	
	簿記	2～4			4					0～4	
	財務会計Ⅰ	2～4						4		0～4	
	情報処理	2～4						4		0～4	
家庭	生活と福祉	2～6			2					0～2	
	服飾文化	2～4						2		0～2	
	服飾手芸	2～4			2					0～2	
	○生活教養	2						2		0～2	
音楽	音楽史	2～4							2	0～2	
	ソルフェージュ	2～4						2		0～2	
	器楽	2～8						3		0～3	
美術	絵画	2～4					2			0～2	
○商業社会	○産業社会と人間	2	2							2	
各学科に共通する各教科・科目の計			27		13	4～14	0～2	4	7～24	0	55～82
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0		0	0～10	0～2	0	0～17	0～2	0～27
学校設定教科に関する科目の計			2		0	0	0	0	0	0	2
総合的な探究の時間 (キャリアⅡ、キャリアⅢ)			3～6	0		2			1		3
合計			29			29			29		87
特別活動	ホームルーム活動		1			1			1		3
教育課程に係るその他の事項											
卒業までに修得させる単位数			74 単位				卒業に必要な履修と修得の単位数		○ 1 分離している 2 分離していない		
学期の区分			○ 1 3学期制 2 2学期制		学期の区分ごとの単位修得の認定		○ 1 実施している 2 実施していない				
1 単位時間の弾力化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()								
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (③・④・⑤) 2 実施していない								
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。								
備考			1 総合選択科目群(系列)として、人文・自然科学、生活・地域理解、情報ビジネスの3系列を開設している。 2 総合選択科目群及び自由選択科目群から2年次は合計14単位、3年次は合計24単位選択して履修する。 3 必修科目は標準単位数以上必ず履修する。 4 学習指導要領に定められた順序で履修する。(理科について、人文・自然科学系列に設定する物理基礎及び化学基礎は2年次前期に履修・修得認定を行い、物理及び化学の履修は2年次後期からとする。外国語について、英語研究Aの履修は2年次後期からとする。) 5 論理国語、古典探究、物理、化学及び生物を選択する場合は、2年次及び3年次の継続履修とする。 6 2年次の理科の総合選択において、「科学と人間生活」または「物理基礎」および「化学基礎」を履修しなければならない。 7 *①…2つ以上の系列に設定、*②…重複履修禁止								

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。